

受講料
無料

自殺対策
基礎研修
1

オンライン 自死遺族等支援研修

自殺対策は、自殺対策基本法のもと、保健・医療・福祉・教育・労働その他の関連施策と有機的な連携が図られ、総合的に実施されなければならないものとされています。今回は自死遺族支援研修として、講師の体験談や支援経験を交えた講演から自殺の現状を理解し、各機関で実施している支援を振り返り、遺された方々を支えるために社会ができることについて考える機会として、オンライン（Zoom）で開催いたします。

<講師>

① 「自死遺族の経験から伝えたいこと」

自助グループ 自死遺族 すまいる 針馬 ナナ子氏

② 「遺された方々を支えるために私たちができること」


いのち支える自殺対策推進センター

自殺総合対策部自死遺族等支援室室長

兼地域連携推進部地域支援室室長 菅沼 舞氏



菅沼 舞氏

日時	令和6年 7月2日  13:30 - 16:00 Zoomオンライン
定員 対象	100名 申込先着順 県所管域市町村職員、保健福祉事務所・センター職員 県自殺対策関係各課職員、教職員、消防署職員、児童相談 所職員、女性相談支援センター職員、電話相談員等自殺対 策に関わる方や関わる可能性のある支援者
申込 方法	e-kanagawa電子申請による申込 PC用直接リンクURL https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=71555 返信がない場合、申込ができていない可能性がありますのでお問合せ下さい。 申込多数の場合は参加いただけない方にのみご連絡いたします。 前日までにZoomID、パスワード等をご案内します。

2次元コード



主催・問合せ

神奈川県精神保健福祉センター相談課

TEL: 045-821-8822(代) FAX: 045-821-1711

講師紹介

【針馬 ナナ子氏】

元高校講師・歌人・神奈川県要約筆記者
自助グループ 自死遺族すまいる所属

2015年9月 麻酔科医であった一人娘を自死で亡くす。娘を死に追いやったのは自分ではないかと激しい自責の念に苦しむ。

自身の心身の回復後、自死遺族の方に寄り添いたいと思うようになり、現在は県内のわかちあいの会スタッフ、講演活動に取り組んでいる。自死に対する偏見がなくなる社会を目指している。

【菅沼 舞氏】

いのち支える自殺対策推進センター
自殺総合対策部自死遺族等支援室室長
兼地域連携推進部地域支援室室長

高校生の時に父を自死で亡くす。その後あしなが育英会に入職。親を亡くした大学生や留学生の生活面や心理面のサポートに関わる。

2020年よりいのち支える自殺対策推進センター(JSCP)に入職。主に自死遺族等支援に関する研修講師や民間団体向けの意見交換会の開催、自死遺族等支援の手引きの改訂等、全国の自死遺族等支援事業の拡充に携わっている。

お役立ち情報

自死遺族電話相談	専用電話でお話しできます 毎週水・木 13:30～16:30 電話:045-821-6937 (祝日・年末年始を除く)
自死遺族面接相談	面接でお話しできます(要予約) 神奈川県精神保健福祉センター相談課 電話:045-821-8822(代表)
わかちあいの会	家族や友人など身近な・大切な方を自死(自殺)で亡くされた方同士で語り合い、聴き合う「自死遺族の集い(わかちあいの会)」のご案内です。匿名でのご相談、ご参加もできます。 秘密は厳守いたします。(予約不要) 開催:偶数月 第一火曜 14時～15時半 会場:旧横浜ゴム平塚製造所記念館(八幡山の洋館) 令和6年 4月16日(火)(4月のみ第3火曜) 6月4日(火) 8月6日(火) 10月1日(火) 12月3日(火) 令和7年 2月4日(火)

※いただいた個人情報は、本研修実施以外の目的には使用しません。